

各位

上場会社名	タビオ 株式会社
代表者	代表取締役社長 越智 勝寛
(コード番号)	2668)
問合せ先責任者	取締役財務部長 谷川 繁
(TEL)	06-6632-1200)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月9日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,969	204	218	131	19.27
今回修正予想(B)	13,677	120	201	183	27.04
増減額(B-A)	△1,292	△84	△17	52	
増減率(%)	△8.6	△41.2	△7.8	39.7	
(ご参考)前期実績(2021年2月期)	11,505	△1,082	△866	△1,550	△228.11

2022年2月期通期個別業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,812	160	211	122	17.95
今回修正予想(B)	13,526	141	272	249	36.72
増減額(B-A)	△1,286	△19	61	127	
増減率(%)	△8.7	△11.9	28.9	104.1	
(ご参考)前期実績(2021年2月期)	11,393	△980	△774	△1,437	△211.53

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、緊急事態宣言の再発出により4月下旬から5月にかけて東京・大阪などで最大70店舗余りが休業するなど、上半期は引き続き厳しい経営環境となりましたが、10月の緊急事態宣言の解除に伴い日常における行動制限も次第に緩和され、下半期の店頭販売は回復基調となったことにより、売上高は当初想定を下回るものの、計画の範囲内で推移する見込みとなりました。

利益面におきましては、売上高が計画を下回った影響に加え、通販や海外出荷対応に伴う物流子会社のコストが増加したことにより、営業利益では計画を下回る見込みとなりましたが、経常利益については、営業外収益として助成金収入等を計上したことにより、計画の範囲内で推移する見込みとなりました。また、繰延税金資産を計上することに伴い、親会社株主に帰属する当期純利益については、計画を上回る見込みとなりました。

通期の個別業績予想につきましても、連結業績予想と同じく、売上高は当初想定を下回るものの、計画の範囲内で推移し、営業利益・経常利益についても、計画の範囲内での見込みとなりました。当期純利益につきましては、繰延税金資産の計上により、計画を上回る見込みとなりました。

以上を踏まえ、通期の連結・個別業績予想を修正致します。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年4月9日発表)	—	—	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年2月期)	—	0.00	—	20.00	20.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対して、安定した配当を継続的に実施することを基本に、当該期及び今後の業績・財務状態や今後の事業展開等を総合的に勘案して、剰余金の配当を決定しております。この方針に基づき、今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1株当たり20円から30円(年間配当予想 30円)に修正致します。

以 上